

天栄中だより

鈴鹿市立天栄中学校

510-0258 鈴鹿市秋永町 1839 番地

Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445

てき し あり し ひゃくせんあや 敵を知り己を知れば百戦殆うからず

表題の言葉は、中国春秋時代（紀元前771年～紀元前5世紀ごろ）の孫子（そんし）という思想家が書いた※兵法書の一節です。つまり、孫子は戦いの際には、敵情を知ることと客観的に自分を知ることが大切であると説いています。

試合などでは相手がつきものです。その相手がどのような技量を持ち、どのようなメンバーで、どのような試合展開をするのかをある程度予測し知っておけば、戦いに見通しを持って臨むことができるでしょう。さらに言えば、自分（自分のチーム）は勝利するために何が必要なのか、課題は何かを知り、それを克服していくことでさらに勝利の確率は上がります。

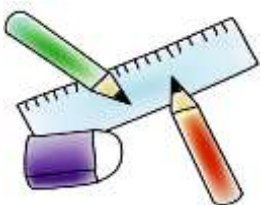
※兵法書-戦いの心得などが記された書物

さて、2年生は2月から「朝学」（8:25～8:40）に取り組んでいます。これは、中学1年生から今まで学んだ内容を振り返るための学習です。

なぜ、孫子の兵法について触れたかと言えば、この「朝学」は正に「己を知る」大変重要な学習であると考えからです。毎日の授業では新たな内容が進められていきます。なかなか、今までの学習を振り返る時間を確保するのが難しいです。そんな中の「朝学」は自分の「つまづき」を確認し（己を知る）、克服するにはもってこいの取組です。2年生の皆さん、この15分間を大切にしてください。この15分間をどう生かすかで1年後の進路の見通しが大きく変わってくるでしょう。ファイト！



静かに、集中して取り組んでいました。



見よ！この真剣な姿



絶対に許されない行為です

3月16日の朝刊の記事です。テレビでも報道されていたので知っている人もいるでしょう。名古屋市の中学1年生の女子生徒が3月9日に自ら命を絶ちました。事実関係については、今後「いじめ対策検討会議」を設置し、詳しく調査するとのこと。記事の伝えるところによると女子中学生はLINEによる悪口を書き込まれたことに悩んでいたとのこと。

中学生なら、SNSの使い方、危険性については学校のみならず、家庭やメディアなどあらゆる方面から情報を得ているはず。にもかかわらず、繰り返される悪口の書き込みやグループからの排除などの不適切な使用。あなたは大丈夫ですか？そのスマホお家の人に見てもらってもいいですか？自分に問いかけてみてください。

絶対ダメ！

悪口、差別の書き込み、他人の画像を勝手に掲載
 すること等。

「自分がされたららどうですか？」
 「自分が事として考えられるならきつとできないはず。」

いじめ相談中1死亡

名古屋「ラインで悪口」

名古屋市の教員は十五日、市立中学校一年の女子生徒が自殺したと発表した。女子生徒は、同じ学校の生徒から匿名メールで悪口をSNSで中傷を受けていると担任教師に相談していた。市教員は、いじめ防止推進法で定める重罪に該当するとして、弁護士を介して「いじめ対策検討会議」を設置し、事実関係を調べる。

名古屋市の教員は十五日、市立中学校一年の女子生徒が自殺したと発表した。女子生徒は、同じ学校の生徒から匿名メールで悪口をSNSで中傷を受けていると担任教師に相談していた。市教員は、いじめ防止推進法で定める重罪に該当するとして、弁護士を介して「いじめ対策検討会議」を設置し、事実関係を調べる。

女子生徒は今年一月、いじめ相談をした。担任教師は、匿名メールで悪口をSNSで中傷を受けていると相談していた。市教員は、いじめ防止推進法で定める重罪に該当するとして、弁護士を介して「いじめ対策検討会議」を設置し、事実関係を調べる。

名古屋市の教員は十五日、市立中学校一年の女子生徒が自殺したと発表した。女子生徒は、同じ学校の生徒から匿名メールで悪口をSNSで中傷を受けていると担任教師に相談していた。市教員は、いじめ防止推進法で定める重罪に該当するとして、弁護士を介して「いじめ対策検討会議」を設置し、事実関係を調べる。

女子生徒は今年一月、いじめ相談をした。担任教師は、匿名メールで悪口をSNSで中傷を受けていると相談していた。市教員は、いじめ防止推進法で定める重罪に該当するとして、弁護士を介して「いじめ対策検討会議」を設置し、事実関係を調べる。

名古屋市の教員は十五日、市立中学校一年の女子生徒が自殺したと発表した。女子生徒は、同じ学校の生徒から匿名メールで悪口をSNSで中傷を受けていると担任教師に相談していた。市教員は、いじめ防止推進法で定める重罪に該当するとして、弁護士を介して「いじめ対策検討会議」を設置し、事実関係を調べる。

名古屋市の教員は十五日、市立中学校一年の女子生徒が自殺したと発表した。女子生徒は、同じ学校の生徒から匿名メールで悪口をSNSで中傷を受けていると担任教師に相談していた。市教員は、いじめ防止推進法で定める重罪に該当するとして、弁護士を介して「いじめ対策検討会議」を設置し、事実関係を調べる。

名古屋市の教員は十五日、市立中学校一年の女子生徒が自殺したと発表した。女子生徒は、同じ学校の生徒から匿名メールで悪口をSNSで中傷を受けていると担任教師に相談していた。市教員は、いじめ防止推進法で定める重罪に該当するとして、弁護士を介して「いじめ対策検討会議」を設置し、事実関係を調べる。

SNS嫌がらせ増加

子にもスマホ普及 年間1万7900件超

年	件数
2014	4883
2015	8000
2016	10000
2017	12000
2018	15000
2019	17904

全国の小中高、特別支援学校は、いじめ対策検討会議を設置し、事実関係を調べる。